

動けなくなることで、
見えてきたもの

「風は生きよという」仙台上映会

2017年7月22日(土) エル・パーク仙台ギャラリーホール

海老原宏美さん 宍戸大裕 監督 来仙!

風は生きよという

宍戸大裕 監督作品

呼吸器から吹く風に乗る、つながりあう人と人との物語

監督・撮影・編集・ナレーション：宍戸大裕 音楽：末森樹 整音：米山靖 アニメーション：植田秀哉 撮影協力：神吉洋輔 高橋真二

宣伝写真：齋藤隆道 宣伝デザイン：玉利公節 助成：公益財団法人キリン福祉財団 企画・製作：全国自立生活センター協議会

配給：「風は生きよという」上映実行委員会 2015年/日本/81分/ドキュメンタリー

www.kazewaikiyotoiu.jp



2017年7月22日(土)エル・パーク仙台ギャラリーホール

上映会①14:00～ トークショー15:30～ 上映会②18:00～

チケット前売り 1000円 (当日1200円)

主催・CILたすけっと TEL:022-248-6054 FAX:022-738-9501

共育を考える会 TEL:022-251-3106 (石川)

人工呼吸器は、呼吸を助ける道具です。
そこから吹いてくる風が、人と人とをめぐり合わせてくれます。

風は生きよという

追い風は、ときどき前からふいてくる。

もしもあなたが、病気や障害のために身体を動かせなくなったら、どんな人生を想像しますか？

映画が映し出したのは、ふつうの街でふつうの生活を送る人びと。特別なことといえば、呼吸するための道具・人工呼吸器を使用していることくらい。淡々とその生活を映し出し、歩んできた人生を見つめた時、浮かんできたのは日常の尊さ。たくさんの支援が必要だからこそ、多くの人に出会い、自由に動くことができないからこそ、生きてあることに感動する。じんわりとところを揺する、人と人とが織りなす物語。

もしもあなたに、思うように身体を動かせない、そんな日が来た時は思い出してほしいのです。映画の中を駆け抜けていた、風の音を。その風に包まれた人と人とが、支え合いながら生きていたことを。



どんな障がいがあっても生まれ育った地域で、あたりまえに地域の友達と一緒に学び、地域であたりまえの生活をする！
1986年〈共育を考える会〉はインクルーシブ教育の大切さを掲げ、1995年〈CILたすけっと〉は障がい者が主体となって社会的障壁の問題に取り組み、条例づくりにも参画するなど、これまで活動してきました。

2016年4月、障害者差別解消法が施行され、障がい者が法律を盾に声を上げて平等に生きる権利を伝えることができるようになりました。線引きをしない社会では線引きをされない！これから障がい者も積極的に社会参加が可能となり多種多様な人々が共存できる誰もが暮らしやすい社会が実現できる第一歩でした。しかし障害者差別解消法施行からわずか3ヶ月、津久井やまゆり園で19人の命が奪われるという凄惨な事件が起きました。

ひとりひとり年齢も思いも異なる19人が、障がい者という理由で一方的に命を奪われ、社会からは障がい者という一括りで、その人の名前をも奪われたのです。なぜこんな事件が起ってしまったのでしょうか。

この映画をご覧になった方が障がい者だけでなく、私たちを取り巻く社会の可能性を感じ取って頂けたらたいへん嬉しく思います。
(CILたすけっと副代表・共育を考える会・佐藤順子)

「風は生きよという」仙台上映会

2017年7月22日(土)エル・パーク仙台ギャラリーホール

上映会① 14:00～

トークショー 15:30～

出演者 海老原宏美さん

監督 宍戸大裕さん

ほか地元から2名登壇予定

上映会② 18:00～

主催・問合せ CILたすけっと TEL:022-248-6054

FAX:022-738-9501

共育を考える会 TEL:022-251-3106 (石川)

海老原宏美さん (えびはら ひろみ)

1977年神奈川県出身。生後1年半で脊髄性筋萎縮症と確定診断を受ける。小学校から大学まで地域の学校に進学し2001年の韓国縦断野宿旅で障害が重度化、02年より人工呼吸器を使い始める。01年より東京都東大和市で自立生活を開始。自立生活センター東大和で障がい者の地域生活に関わる権利擁護・相談支援活動等をはじめ。09年人工呼吸器ユーザーの地域生活支援のために仲間と「呼ネット」を設立。

宍戸大裕さん (ししど だいすけ)

映像作家。1982年宮城県出身。学生時代、映画監督の飯田基晴さんや土屋トカチさんが主宰する映像グループ「風の集い」に参加。東京の福祉施設で働いていた時、東日本大震災が発生。宮城へ帰郷し、被災した動物たちと人びとの撮影をはじめ。退職し、1年8ヶ月にわたり取材。映画「犬と猫と人間と2 動物たちの大震災」(2013年劇場公開)にまとめる。

会場：エル・パーク仙台 ギャラリーホール
仙台市青葉区一番町4丁目11番1号141ビル6階
地下鉄：仙台市営地下鉄南北線 勾当台公園駅下車（南1番出口より地下道で連結）

チケット前売り：1000円（当日1200円）

取り扱い：火星の庭、右岸の羊座、桜井薬局セントラルホール、横田や、コッペオレンジねっと、聖パウロ書院、日本キリスト教団東北教区センターエマオよめごや、CILたすけっと、他

